

# [極太まるご]で見る 筆順フォントの使い方

このドキュメントでは、一画毎に文字を各様子をフォントとして再現できる (AF-筆順ひらカタ) 筆順フォントの利用方法についてご案内いたします。

なお、基本的 Windows 操作についてはご理解いただいている事を前提に記述しております。基本操作については、WindowsOS 関連書籍、サポート窓口、アプリケーションやツール該当企業へお問い合わせください。

## 前準備

[AF-HituJunHiraKata. ttf] をご利用のパソコンにインストールしてください。  
ご利用になるアプリケーションソフトを起動してください (ここでは MS-WORD を例に解説いたします)。

利用例「りんご」の筆順

元字

一画目

二画目

三画目

四画目

り

丨

り

ん

ん

ご

一

こ

こ

ご

## 手順

01) 筆順コード表-ひらカナ.pdf から該当文字のコードを探します。

りんごの「り」の一画目は、コード表よりユニコードの[E490]であることがわかります。

Unicode	元字	+0	+1	+2	+3	+4	+5	Unicode	元字	+0	+1	+2	+3	+4	+5
E3C0	ぼ	一	丨	丿	ほ	ほ		E8F0	ポ	一	丨	オ	ホ	ポ	
E3D0	ま	一	=	ま				E900	マ	フ	マ				
E3E0	み	み	み					E910	ミ	一	ミ	ミ			
E3F0	む	一	む	む				E920	ム	㇀	ム				
E400	め	い	め					E930	メ	ノ	メ				
E410	も	し	む	も				E940	モ	一	ニ	モ			
E420	や	っ	っ	や				E950	ヤ	フ	ヤ				
E430	や	っ	っ	や				E960	ヤ	フ	ヤ				
E440	ゆ	ゆ	ゆ					E970	ユ	㇀	ユ				
E450	ゆ	ゆ	ゆ					E980	ユ	㇀	ユ				
E460	よ	一	よ					E990	ヨ	㇀	ヨ	ヨ			
E470	よ	一	よ					E9A0	ヨ	㇀	ヨ	ヨ			
E480	ら	一	ら					E9B0	ラ	一	ラ				
E490	り	一	り					E9C0	リ	丨	リ				
E4A0	る	る						E9D0	ル	ノ	ル				
E4B0	れ	丨	れ					E9E0	レ	レ					
E4C0	ろ	ろ						E9F0	ロ	丨	ロ	ロ			
E4D0	わ	丨	わ					EA00	ワ	丨	ワ				
E4E0	わ	丨	わ					EA10	ワ	丨	ワ				
E4F0	ぬ	ぬ						EA20	ヰ	一	ヱ	ヰ			
E500	ゑ	ゑ						EA30	ヱ	フ	ヱ				
E510	を	一	を					EA40	ヲ	一	ヲ				
E520	ん	ん						EA50	ン	一	ン				

### ・ユニコードの見つけ方

「り」の一画目を見つけたら左のユニコードを見つけてます。

上記では、E490 である事がわかります。

一画目の列、いちばん上は[+0]ですのでこの2つを16進数で加算します。

$E490+0=E490$  「り」の一画目は、ユニコードの[E490]となります。

「り」の二画目は左のユニコード E490 です。

二画目の列、いちばん上は[+1]なので  $E490+1=E491$

二画目はユニコードの[E491]あることがわかります。

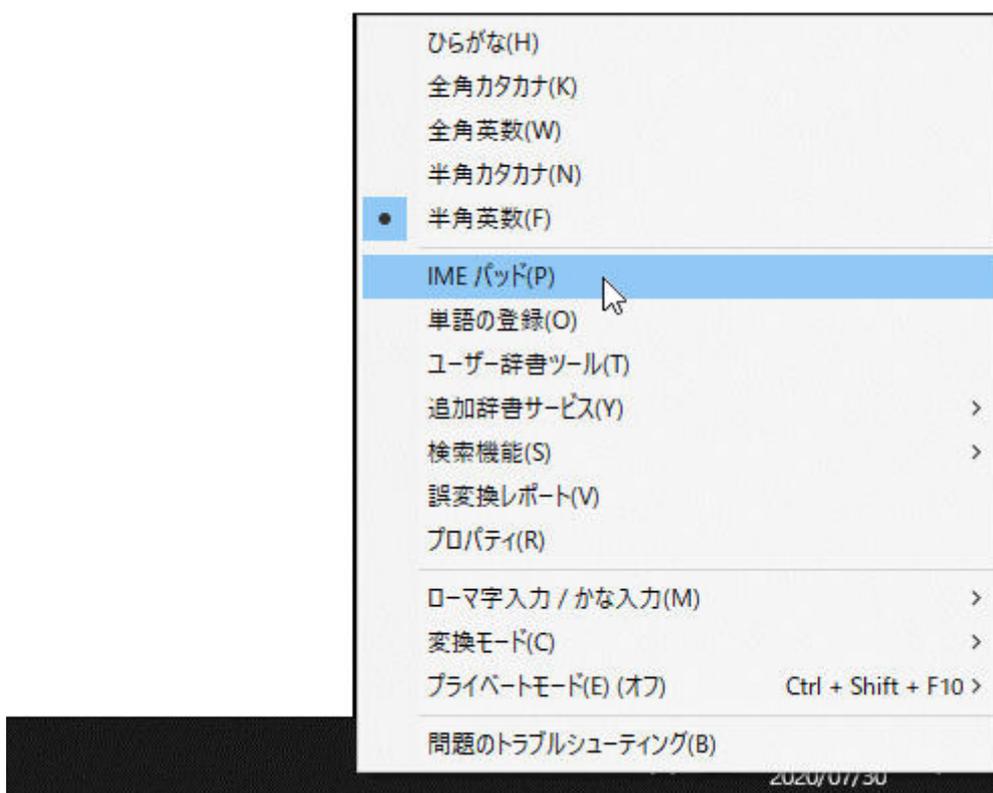
収録されている筆順は書体の扱いとしては「外字」です。入力には漢字変換システムであるIMEの[IMEパッド]を使います。

## 02) IMEパッドの起動

IME起動中、メニューバー右下にある「あ」をマウス右ボタンクリックでショートカットメニューを開きます。



続いて、[IMEパッド]をマウス左ボタンでクリックします。



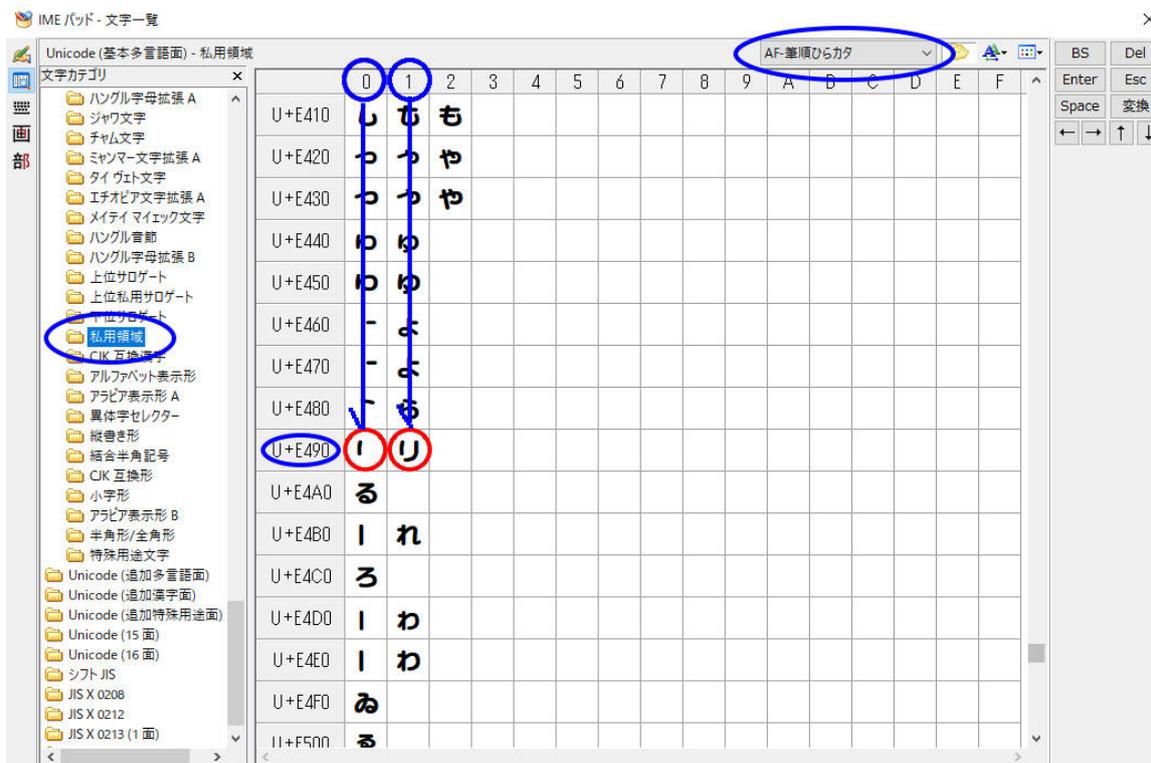
### 03) フォントの選択

[IME パッド文字一覧]が開いたら書体名とユニコードを探します。

下図：右上 [AF-筆順ひらがた]を選択

下図：左中郷 [文字カテゴリ]の[私用領域]を選択

下図：りの一画目と二画目のユニコードを確認します。

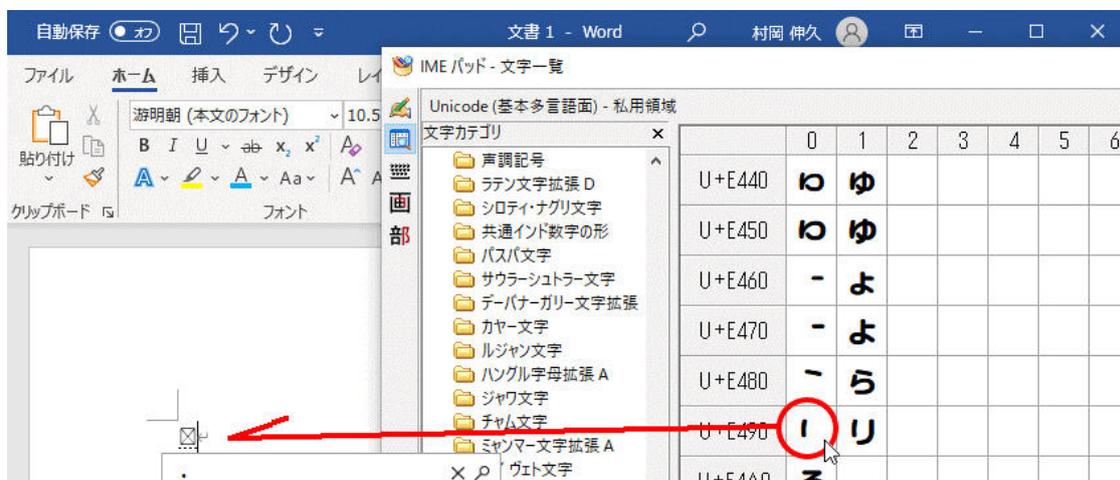


ご利用環境で IME の他漢字変換システムをご利用の場合は、上記参考に下記手順より筆順フォントの目的文字をアプリケーションソフトに指定してください。

- ① 書体を「AF-筆順ひらがた」に変更する。
- ② 事前に調べた目的文字のユニコードを探す。
- ③ WORD などアプリケーションソフトへ文字パレットから目的の筆順文字を移します。

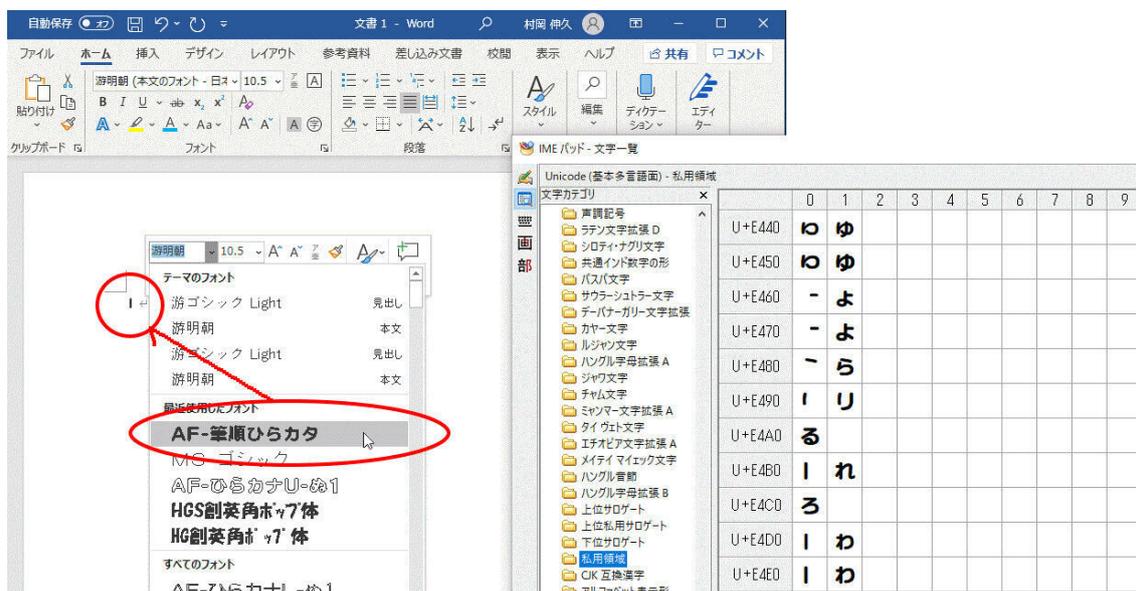
## 文字の選択

ユニコード E490 にある字形をマウス左ボタンでクリック



## 04) 書体の選択

MS-WORD 側に文字が移りますが、WORD 側でフォントが指定されていないために筆順文字が表示されません。そこで、MS-WORD で文字を選択してから筆順フォントの[AF-筆順ひらカタ]を選択します。(下図：参照)「リ」の一画目が表示されます。



二画目は、ユニコード[E491]です。文字が構成されている画数分だけ上記 04) から 05) を繰り返します。

※04) から 05) の手順は一例であり、先に必要な筆順だけを IME パッドから WORD に文字を移し一括で[AF-筆順ひらカタ]に変更しても結果は同じです。